

東京湾海況情報 30-1

東京湾水質調査結果（平成30年4月）

（平成30年4月12日発行）

千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 〒293-0042 富津市小久保3091
 TEL 0439-65-3071
 E-mail futtsu-sokuho@pref.chiba.lg.jp
 千葉県農林水産技術会議

資料 水質調査 4/3：内湾（ふさなみ） 4/3：内房海域（ふさみ丸）
 関東・東海海況速報（4/3）
 自動観測ブイデータ（4/3）
 モニタリングポスト（4/3：国土交通省関東地方整備局、海上保安庁）
 神奈川県水産技術センター（4/3）

【 水温・塩分の状況 】

内湾の表層水温は14.5～17.4℃で平年より1.0～2.3℃高めでした（図1）。塩分は28.6～33.0で平年より1.7～0.2低めでした。

内房海域の表層水温は15.1～17.9℃で平年より1.0～2.5℃高めでした。塩分は32.8～34.6で平年より0.3低め～0.5高めでした。

塩分33.5以上の水塊が内湾中央部（J5）の水深23 mまで見られました（図2, 3）。

※平年との比較は主な調査点（表1）で行いました。

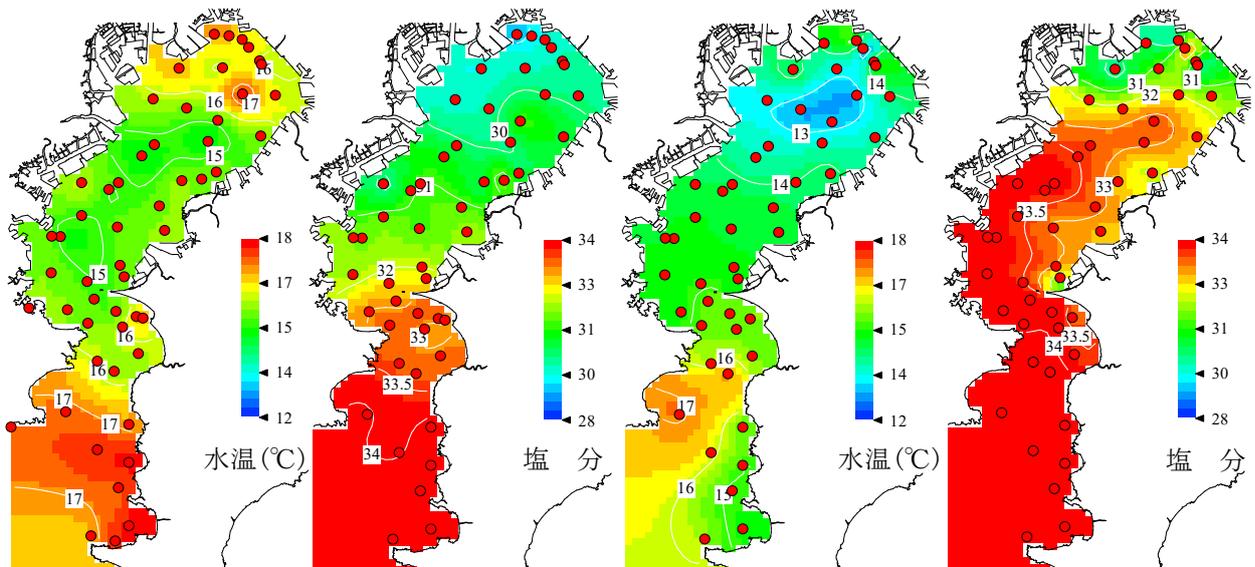


図1 表層の水温・塩分

図2 底層の水温・塩分（水深50 mまで観測）

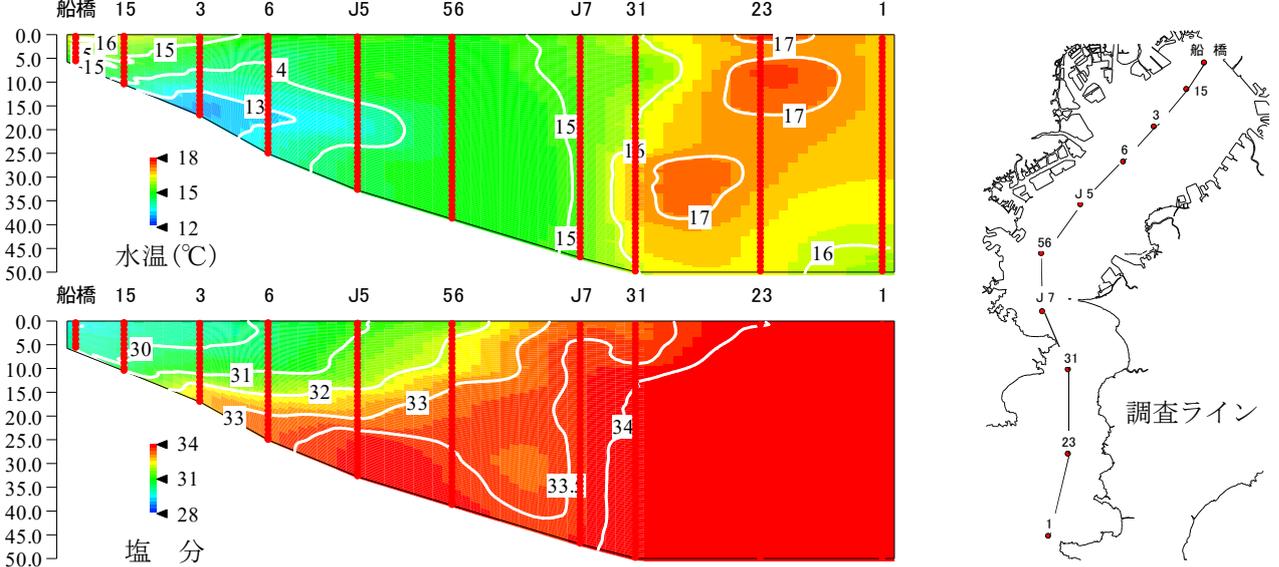


図3 縦断面の水温・塩分（水深50 mまで観測）

【 赤潮の状況 】

透明度は2.3~14 mで、赤潮は見られません
でした (図4)。

内湾のプランクトン優占種は珪藻スケルトネ
マ、タラシオネマでした。

内房海域のプランクトン優占種はキートセロ
ス、スケルトネマ、タラシオシラでした。

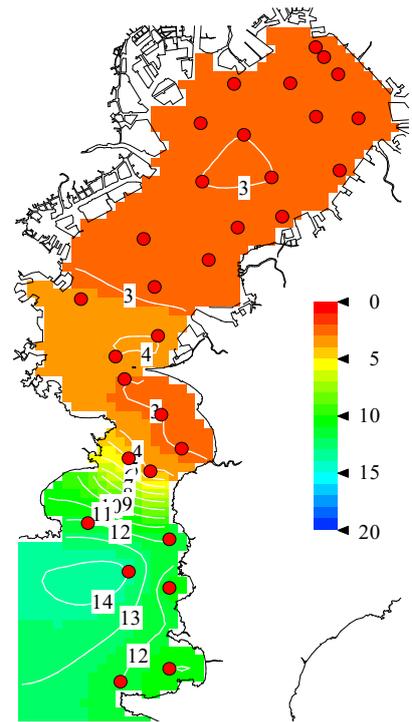


図4 透明度 (m)

※ 千葉県赤潮の目安は次のとおりです。

- 色 : オリーブ~褐色
- 酸素飽和度 : 150%以上
- 透明度 : 1.5m以下
- pH : 8.5以上
- クロロフィルa : 50 μg/L以上

【 貧酸素水塊の状況 】

貧酸素水塊は内湾北部で見られまし
たが、厚みはありませんでした (図
5, 6)。

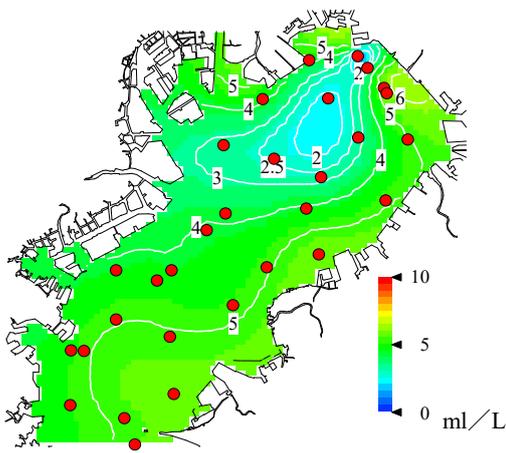


図5 内湾底層の溶存酸素量

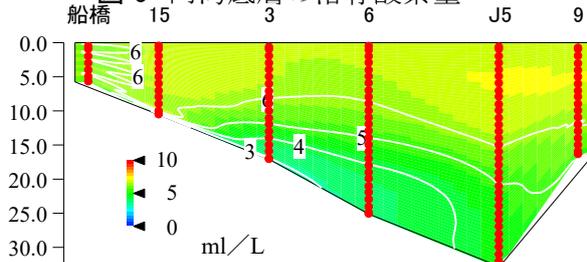


図6 内湾縦断面の溶存酸素量

※ 千葉県水産総合研究センターでは、溶存酸素量2.5ml/L
(酸素飽和度50%) 以下を貧酸素水塊としています。

【 栄養塩の状況 】

湾内表層の窒素 (DIN) は2~653 μ
g/Lで平年の4~224 %でした (図7)。

湾内表層のリン (DIP) は0.1~27
μg/Lで平年の3~355 %でした。

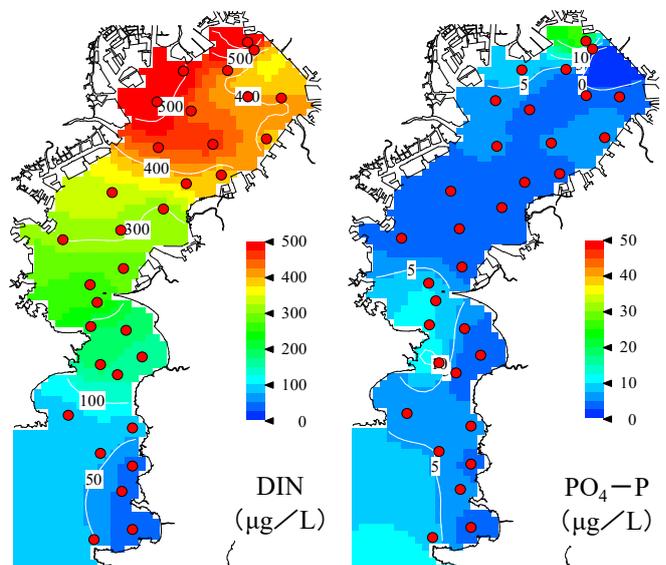


図7 表層の栄養塩濃度

【黒潮の状況】

黒潮は八丈島の西側を流れ、三宅島付近で向きを北東に変えて房総沖を流れていました(図8)。

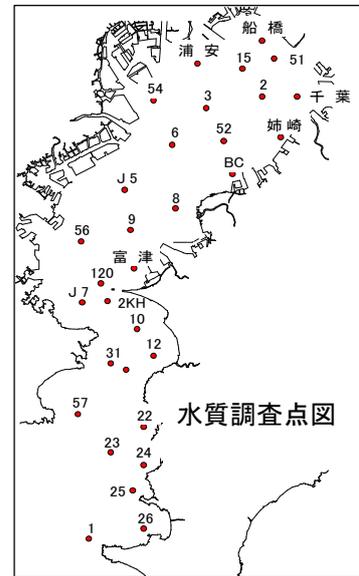
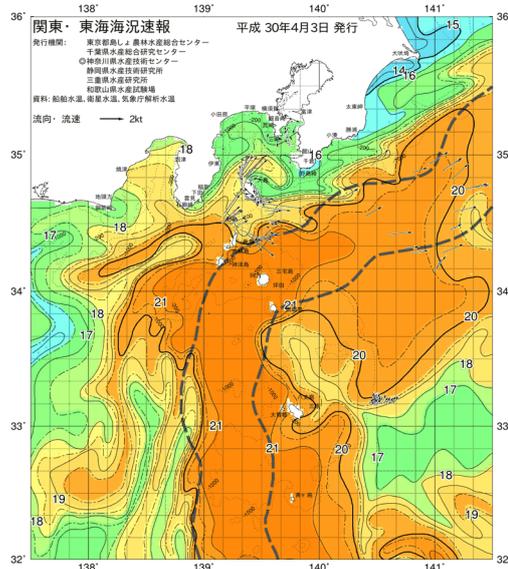


図8 黒潮の動き (平成30年4月3日)

表1 主な調査点の水質調査結果 (表層, 溶存酸素量のみ底層)
(): 最近10年間の平均値 (2008~2017年)

調査点	水温 (°C)	塩分	透明度 (m)	pH	溶存酸素量 (ml/L)	アンモニア態窒素 (µg/L)	溶存無機態窒素 (µg/L)	リン酸態リン (µg/L)	クロロフィルa (µg/L)	
内湾	船橋	15.9 (14.0)	29.2 (30.9)	3.0 (2.5)	8.4 (8.5)	5.4 (6.6)	217.2 (27.1)	653.0 (291.2)	26.8 (7.6)	4.1 (29.7)
	st.15	15.9 (13.7)	29.6 (30.9)	2.3 (2.7)	8.5 (8.5)	2.3 (4.6)	66.5 (12.1)	413.6 (290.3)	3.1 (2.9)	8.0 (28.0)
	st.3	15.4 (13.5)	29.7 (30.9)	3.0 (3.1)	8.4 (8.4)	2.4 (4.4)	72.1 (18.6)	440.8 (330.5)	1.2 (3.2)	7.1 (19.1)
	st.6	14.8 (13.4)	30.2 (30.8)	3.0 (3.5)	8.4 (8.4)	3.4 (4.2)	46.8 (23.1)	451.1 (360.5)	3.1 (3.2)	6.5 (18.7)
	st.9	15.3 (13.8)	31.1 (31.6)	2.5 (3.9)	8.4 (8.4)	4.9 (5.0)	0.0 (18.9)	308.8 (261.5)	1.0 (3.7)	8.0 (14.5)
	st.BC (盤洲Cブイ)	15.4 (14.1)	30.3 (32.1)	2.7 (3.7)	8.4 (8.3)	5.2 (5.3)	7.3 (27.0)	375.2 (254.0)	1.5 (6.2)	8.6 (13.7)
	st.8 (盤洲A南)	15.3 (13.5)	31.2 (32.1)	2.8 (4.0)	8.4 (8.3)	4.6 (4.8)	0.0 (24.2)	297.8 (249.9)	1.3 (4.4)	5.7 (14.3)
	富津	15.2 (14.2)	32.0 (32.2)	4.0 (3.7)	8.2 (8.3)	5.3 (5.1)	9.5 (35.6)	276.0 (231.4)	1.0 (3.9)	3.3 (11.0)
内房海域	st.2KH (第2海ほ下)	15.1 (13.7)	32.8 (32.8)	3.0 (4.4)		5.1 (16.0)	4.2 (181.7)	245.5 (176.9)	7.5 (4.5)	3.2 (8.5)
	st.31	16.0 (13.5)	33.3 (32.8)	5.0 (5.4)		5.1 (7.4)	0.0 (176.9)	171.8 (176.9)	10.0 (4.4)	1.6 (10.8)
	st.23	17.6 (15.5)	33.9 (34.2)	14.0 (10.1)		5.1 (6.5)	0.0 (49.5)	63.4 (49.5)	4.8 (4.7)	0.6 (3.3)
	st.1	16.7 (15.7)	34.6 (34.5)	12.0 (12.1)		5.1 (8.6)	0.0 (63.0)	52.8 (63.0)	6.8 (6.5)	1.2 (3.3)
	st.10 (下洲沖)	16.1 (13.9)	32.9 (33.2)	3.0 (5.3)		5.7 (8.7)	0.0 (134.4)	170.4 (134.4)	2.9 (4.4)	2.8 (7.4)
	st.12 (湊沖)	15.7 (14.2)	33.1 (33.4)	3.0 (5.4)		5.5 (8.3)	0.0 (98.9)	143.8 (98.9)	0.1 (3.3)	
	st.22 (保田沖)	16.8 (15.4)	34.2 (34.3)	12.0 (9.6)		4.9 (8.0)	0.0 (50.6)	61.4 (50.6)	3.4 (4.6)	1.4 (3.7)
	st.24 (富山沖)	17.9 (15.7)	34.6 (34.4)	11.0 (10.7)		4.8 (9.8)	0.0 (42.8)	2.5 (42.8)	1.0 (5.7)	1.5 (2.8)
st.26 (館山湾内)	17.8 (15.8)	34.6 (34.4)	11.0 (10.5)		4.7 (8.6)	0.0 (43.1)	1.6 (43.1)	0.2 (6.3)		

注) 透明度、pH、クロロフィルaの欄の橙色は赤潮の基準に、溶存酸素量の欄の青色は貧酸素水の基準に達していることを示しています。